

県立湖北特別支援学校

「湖北元気プロジェクト」 ～地域に貢献し、地域に愛される学校を目指して～

本校は、我孫子市の東部、手賀沼が近くに広がる豊かな自然に恵まれた環境に位置しています。県内唯一の高等部（知的障害）のみの特別支援学校で、普通科とともに専門学科の流通サービス科の2学科、合わせて147名（令和3年度）の生徒が元気に学校生活を送っています。

体育祭や湖翔祭（学校祭）など、両科の生徒が協力し合って作り上げる行事の他、一生の思い出となる修学旅行や宿泊学習、キャリア教育として将来の進路につながる進路校外学習、コース校外学習、キャリアセミナーなど、多彩な行事を行っています。

今回の「魅力ある県立学校づくり大賞」への応募のきっかけとなった、開校して7年来続く地域との活動や、令和2年度に県から指定を受けた環境教育モデル校として取り組みを紹介します。

◆地域の環境美化活動

普通科の園芸班の生徒たちが、作業学習として近隣の湖北小学校の落ち葉掃きを行い、落ち葉で作った堆肥で花苗を育て、小学校の花壇を作る活動に取り組みました。



◆オリジナル実習店舗「オネット」

本校敷地内の実習店舗「手作りパン オネット」では、パンや焼き菓子の製造販売をしています（不定期営業）。

この7年間で、たくさんの地域の方に流通サービス科の食品・サービスコースで製造したパンや焼き菓子をお買い求めいただいたほか、市役所や近隣学校から名刺や事務仕事、清掃活動を流通・メンテナンスコースが受注するなど、実習に取り組んできました。これらの取り組みは本校のホームページでも紹介しています。



生徒たちも、関わった多くの方からいただいたお礼のことばに喜びをかみしめています。

保護者や地域の方々からは、コロナ禍で閉店が続いた際にも、開店を楽しみにしているとの応援の声を多くいただきました。また、市役所から、成人式の記念品セットの封入作業や洗車といった新たな業務の打診をいただくなど、当初の想定を上回る成果も生んでいます。

本校は、これからも地域のため、そして生徒たちが地域の中で自分らしく力を発揮して生きていくことができるため、積極的に取り組んでいきますのでご期待ください。

皆さまのご来校をお待ちしています。

本校ホームページアドレス：<https://cms2.chiba-c.ed.jp/kohoku-sh/>